

団塊と地方行政これからの形アンケートマトリックス案

<<行政へのアンケート>>

- ・住民が退職した時、相談できる窓口はどこですか？
- ・住民が行政に参加したい時、相談できる窓口はどこですか？
- ・住民が住民同士で、社会のために、おおよけの活動をやりたい場合の受け皿がありますか？
- ・NPO 団体、任意団体その他活動団体の数を把握していますか？ 何団体ですか？
- ・住民社会活動に予算が計上されていますか？ いくらですか？
- ・団塊世代が大量退職することが行政に影響があるとお考えですか？ 対策を講じていますか？
- ・少子高齢化が更に進むと行政に影響があるとお考えですか？ 対策を講じていますか？
- ・少子高齢化が更に進むと住民サービスの負担と内容のバランスが変わると考えていますか？

(例)

行政がやること

行政と住民が共同でやること

住民自身が社会のためにやること

<<住民へのアンケート>>

- ・サラリーマン退職、女性は子育てを終えて、あなたがやりたいことは何ですか？
- ・サラリーマン退職、女性は子育てを終えて、あなたが行政に求めるものは何ですか？
- ・サラリーマン退職、女性は子育てを終えて、あなたは行政に貢献しようと考えていますか？
- ・サラリーマン退職、女性は子育てを終えて、あなたが活動する催しとしてどれが望ましいと思いますか？

(例)

NPO の催し

ボランティア団体の催し

行政主催の催し

社会福祉協議会などの催し

住民同士の会の催し

企業が行う社会貢献の催し

以上